

平成24年度 第4回 鳥取大学経営協議会 議事要旨

日 時 平成25年1月21日(月) 15:00～16:30

場 所 事務局3階 第1会議室

出席者 安藤委員、永井委員、長谷川委員、古澤委員、吉岡委員
能勢委員、林委員、本名委員、萩原委員、井藤委員、小林委員

欠席者 岡本委員、平井委員、北野委員

[陪席者] 山根監事、岸田副学長、清水副学長、細井副学長、矢部副学長、若副学長

議 題

1. 平成24年度第1次学内補正予算(案)

林理事から、資料1に基づき、授業料収入、附属病院収入、補助金収入等の増減に伴う収入予算及び支出予算の補正等を行う旨説明があり承認された。

また、1/15に閣議決定された平成24年度補正予算(第1号)(案)において、給与改定臨時特例法に基づく国家公務員の給与削減と同等の給与削減相当額が▲729,472千円となること、並びに平成24年度補正予算(第1号)[経済対策]対象予定事業として10事業が採択されたこと、及び平成24年度国立大学法人等施設整備実施事業<補正予算(第1号)>として5事業が採択されたことの説明も併せて行われた。

報 告

1. 退職手当の取扱い

萩原理事から、資料2に基づき、退職手当の引き下げに係る鳥取大学教職員組合との交渉の結果、合意に至らなかったものの、本学の予算状況を鑑み、国家公務員退職手当法の改正に準じて本学役職員の退職手当の支給水準を段階的に引き下げることにした旨報告があった。

— 委員の主な発言 —

- ◇吉岡委員から、組合との交渉経緯についての質問があり、萩原理事から、12/10、12/18、12/25の3回、各3時間程度団体交渉を行った旨の説明があった。また、学長から、国家公務員退職手当法の改正に準じた対応を実施しないと、多大な経費の持ち出しが発生し、大学運営に支障をきたすことから、対応せざるを得ない旨の補足説明があった。
- ◇長谷川委員から、退職手当の引き下げに伴い様々な問題が起こるのではないか等、国の対応に対して憂慮している旨の発言があった。

2. 平成24年度学長経費の採択

林理事から、資料3に基づき、平成24年度学長経費の採択について、教育・研究改善推進費として9名の新任教員の支援(450千円)や、最近の光熱水料の値上がりに対応すべく各部局へ予算措置をする等、トップマネジメント経費として8件(62,856千円)の採択を決定した旨報告があった。

— 委員の主な発言 —

◇長谷川委員から、トップマネジメント経費は大学の教育・研究をより推進していくべく、学長のリーダーシップを発揮するための予算であるべきであり、今回の措置は理解できるが、本来の趣旨に沿って活用していただきたい旨の発言があった。林理事より、戦略的に措置すべき経費として、従来より経費本来の趣旨に沿って予算措置しているものの、今回の光熱水料の対応は外的要因に起因するもので、各部局の実情を考慮してやむを得ないものとして緊急的に予算措置した旨の説明があった。

3. 平成23年度財務分析

小山財務部長から、資料4に基づき、本学の平成23年度決算に基づいた財務分析について説明があり、外部資金の獲得について課題があるものの、附属病院の収益性が高く健全性に問題はないことや、活動性において本学の教育重視の方針に基づき教育経費に多くの費用を充てていること等の報告があった。

4. ミッションの再定義作業の現況

萩原理事から、資料5に基づき、12/17に実施された医学系のミッション再定義に係る文部科学省ヒアリングへの本学の対応状況について説明があった。

5. 産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業の採択

本名理事から、資料6に基づき、文部科学省が、社会的・職業的に自立し産業界のニーズに対応した人材の育成に向けた取り組みの充実を支援する平成24年度「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」に、本学をはじめ中国・四国地区の14校が連携して実施する事業が採択された旨の報告があった。

6. 卓越した大学院拠点形成支援補助金の交付決定

本名理事から、資料7に基づき、文部科学省が、客観的な指標等に基づき優れた実績を持つ博士課程の専攻等を有する大学が博士課程の学生を学修研究に専念させる環境を整備する取組を支援する平成24年度研究拠点形成費等補助金(卓越した大学院拠点形成支援補助金)56,241千円の交付が決定された旨の報告があった。

7. 第5回経営協議会の開催

小山財務部長から、資料8に基づき、3月中旬に次回経営協議会を開催する予定としており、会議後に情報交換会を併せて実施したい旨報告があった。

8. その他

学長より、資料9(大学の動き)及び資料10(最近の地域貢献の取り組み)については、後ほどご覧いただきたい旨の発言があった。

以上